常磐毎日

発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104番
2105番

太平洋ラインの開発

県も現地調査に乗り出す

常磐地区観光連盟では太平洋ラインの早期実現をはかるため県当局、県議会などの関係当局に請願書などを提出、運動を展開しているが、県ではこの計画に対し「常磐開発の基盤をなすものである」と重要視、まず海岸ラインの開発に乗り出すことになり、二十四、五日ころ県から技術員が来平して現地測量などを実施することになつた。

このラインについては去る十五日、地元連盟代表が出県、堀部副知事はじめ県議会、関係部長などに早期実現方を陳情するとともに請願書を提出した際、常磐地区を開発するためにも太平洋ラインの設定は必要だとその重要性が認められた。これにともなつて県ではまず道路の完備している海岸ラインの開発に乗り出すことになり、技術員を二十四、五日頃派遣させ現地測量をすることになつたもの。

計画は二つからなり、海岸ラインは茨城県磯原を起点として勿来—小名浜—塩屋崎灯台—久之浜までの海岸線に沿つた延長五十三キロ、この間には勿来、小名浜、四倉、豊間などの海水浴場や天然記念物のウが生そくしている照島、東北一の貿易港小名浜などがある。

山岳ラインは久之浜を起点として三ツ森渓谷から川前村に入り、宇根尻を通つて三和村の根古屋、芝山、大岡、さらに遠野町、茨城県の水沼から磯原に抜ける延長百三十五キロで、高山植物、渓谷などがあつて四季を通じて眺望絶佳とされているが総工費は五十億円にのぼるという大規模な事業でもある。

駅前にビル建設

計画は地下二、地上九階

平観光協会常任理事会は二十三日午後一時から市役所分庁舎会議室で開き、平市を中心とした観光ルートの設定。観光会社設定、平温泉問題などのほか、駅前ビルディング建設などについて協議する。

ビルディングについては平駅前広場拡張にともなつて国鉄や地元資本家などがタイアップして建設しようというものである。

広場拡張、白銀地区の国鉄官舎移転、禰宜町地内の猪狩専用ホームなどの移転も包丸される事になつているが、このため国鉄から関係者が来平して調査を行つているが、計画だと地下二階延三千三百平方米、地上九階延一万四千八百五十平方米、総面積一万八千百五十平方米という大規模なもので、内部はターミナル化して商店街として使用することになり、建設資本は地元資金を充当するという。

ビルディング建設で問題となるのは市当局でも計画している駅前広場の拡張となつているため関係者は早急に対策をたてて電化開通までには実現させようとしているが、実現されれば駅前をはじめ平市発展に大きく参与することになる。

うちわ
カレンダー
広告マッチ
嘉見家
平市大町
電五四六九

平一小でマラソン大会

平第一小学校（校長片野学平氏、児童一千七百人）では二十三日、同校の給食記念日の行事としてマラソン大会を行なう。コースは一年生八幡神社折返し（一千米）二年生熊野神社折返し（千五百米）三、四年生（男）磐高折返し（二千米）三、四年生（女）磐女折返し（千六百米）五、六年生（男）営林署—物見ケ岡下—平二小前—磐女—胡麻沢局前—学校（三千二百米）五、六年生（女）営林署—物見ケ岡下—丹後沢—市原宅前—磐女—営林署—学校（二千八百米）

「今晩」北西の風、晴れ遅くなつて曇り
「明日」北寄りの風、晴れたり曇つたり
「海上」今晩風波ある。明日多少風波ある程度だが次第に風波高くなる。

会津銘酒
金の井
山中八次郎吟醸
会津若松市新横町

閻魔帖

歩行者も正しく

車のはんらんに対策を

新道路交通法が施行されたその日に平と磐城で早くも三件の事故が発生した。運転者に対する罰そくが強化され、歩行者優先が強く打ち出されたせいもあつて、平市内などでは交差点をカーブするときなど、歩道の前で一時停車し通行人をやり過ごしているのが目立つた。もちろん大都会などでは早くからそうしていたことで目新しいことではないが、それさえ実施しようとしなかつた二十日前と比べると運転者としては大変な進歩だ。

▼▼もつとも目抜き通りを過ぎてしまうとまだまだ荒つぽい運転が少なくない。ことに夕暮れどきなどせまい裏通りをウナリをあげて突走つているのもある。ハイヤーやバスなど客をのせる車は比較的良心的な運転をしているが、トラック、三輪車などは車体からうける感じもあるのだろうが一般に荒い感じ、バイク、単車などには車のグレン隊と呼びたいほどのものもある。が、とにかく一口に言うなれば運転者の方は新道交法の実施で相当に神経をつかつているようだ。緊張しすぎてというか堅くなり過ぎてもかえつて事故のもとになるが、新法を身につけるまでは多少堅くなるくらいの努力は、やはり必要だろう。

▼▼運転者が気を使つて堅くなるほど歩行者の方は関心がなかつた。歩行者優先意識だけ働いてか、横断歩道などではカーブしてくる車にワザとソツポを向いて「どうだ」と言わんばかりの態度でノロノロと車の前を横切つている若い姿もあつた。ゴーストツプの信号はどうやら守ろうとする努力と関心が見うけられたが、赤信号を平気で横断しているハイティーン。ことに高校生などにそんな態度がみられたのは情なかつた。甚しいのになると左側横断開始の青信号で、右の方を横断して行くヘソ曲りも居る。

▼▼運転者同様歩行者ももつと自分の安全を守る努力をする必要がある。天下の往来だからどこを歩こうと勝手、車が通らないのだから赤信号も御免、事故が起きれば車が悪い、運転手が悪いではムチヤだ。警察では二月ころまでを指導期間として歩行者も街頭指導を通じて新法を理解して貰うということだが、市民自身ももつと積極的にあらゆる機会を通じて先ず知る努力をし、そして守る努力をすべきだ。車に正しい運転を求める以上は自分も正しい歩行は守らなければならない。

▼▼青空車のはんらんも悩みのタネだ。車両の増加と共にその数も急激に増え、せまい道路を益々せまくしている。歩行者の迷わくも甚しい、右側を歩こうにも、左側を歩こうにも両側にズラリと車が停つていては真中以外歩けない。そこをまた車が通つている。停車している車と車の間が商店の店先きにでもよけなければよける場所すらない「乞食馬持つた」ようなというが、いまの繁華街はそんな表現がピツタリする。車庫の準備がないのを承知で車を買う。最初から青空車庫をあて込んでいるわけだし、道路も車のはんらんに備えていない。

▼▼新法では違反車は警察で勝手に処分してよいことになつているが、東京などでは罰金承知で違反停車してさえいるという。罰金を払うほうが安あがりというわけか。取締りの強化もよかろうが、一時的なカンフル注射に頼つていたのでは、いまにそれもききめがなくなるときが来よう。いまのうち根本的な対策を立てて貰いたいものである。

湯ノ岳に電燈つく

15年振り明るい正月を

常磐地区開発の波にのり、明後年には平まで電化も実現しようとしており、電気コタツから電気ガマそして電気冷蔵庫から、ラジオ、テレビと世はあげて電気時代を謳歌しているとき、いまだに電灯の恩恵にも浴さず、前時代的なランプの生活をおくつていた常磐市藤原地内の湯ノ岳開拓部落（九戸、四十五人）に十五年ぶりに電灯がつくことになつた。同部落ではこれで十五年振りに明るいお正月を迎えられると大喜びである。同部落は昭和二十一年以来続けて来た陳情がようやく実つたもので、なおこの電灯誘致で近年その開発が強く叫ばれている湯ノ岳の観光開発なども有利に展開するものとして期待されている。

観光開発にも一役

常磐市の湯ノ岳開拓部落は湯本の温泉街から約五キロの山中にあり住民は畑作をして生活をしてきた家に帰つては石油ランプを使用しているため子供たちはラジオもきくことができず、また一日の労働に疲れた身は何んの娯楽施設もない。映画を見たり、買物にくる場合は湯本の街まで来なければならず、学生は朝五時起きして通学している。何んとか一般世間並みの文化生活をしてみたいというのが部落民全員の念願だつた。

そこで昭和二十一年開拓部落組合（組長菅野誠）を結成し、部落民の署名をとつて電気導入の陳情をした。しかし当時は終戦後のどさくさの中にあつて受け入れられなかつたため、その翌年から毎年陳情してきた。

二十九年三月旧磐崎村から常磐市に合併されたが常磐市でも数年まえから湯ノ岳、三大明神を一帯に観光地にしようという計画をたて昨年ごろから地形の調査にのり出した。一大観光地にするためにはまず開拓部落に電灯を引くことだと全議員が一致した。

工事は総工費八十五万円を投じ、東北電工の請負いで二十二日から着工するが、同市斑堂地内から部落までの延長二千百七十八メートルに電線が引かれる。これには人夫数十人が動員され、突貫工事で行うため、二十五日のクリスマスから正月までは部落民待望の電気が導入されることになつた。

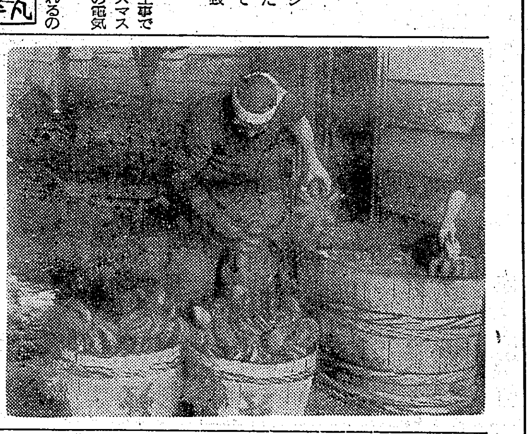
電気が入れば動力も使われるので農耕作は機械化されるばかりか、何よりも待ちわびているのは子供たちで、こんどはラジオやテレビもみられると正月をまえに明るい話題をよんでいる。

なお同市田代（七戸）遠野町の大平（二十戸）両開拓部落も三十六年度中に電気導入する予定

常磐市商工課の話

＝人工衛星のとぶ時代にもつと早くうけるべきであつたが、こんど電気が入れば県下のトツプであるらく農をやつているので動力を使うこともできるでしよう。

銘菓
九段羊羹
平丸



轢き逃げ事故か

神谷地内 平署で捜査進める

二十二日午前零時三十分ころ平市神谷地内の新国道で平市中神谷字西脇一四人夫鈴木宗人さん（三五）は酒に酔つて自転車で帰宅途中、後から自動車にはねられ頭部打撲で平市竹林病院に収容された。同署では轢逃げ事件とみて捜査しているが、鈴木さんは酔つているため自動車にはねとばされたか判明出来ず、疑問な点があるとして❶倒れた場所手前に血（ツバ混り）が残つている❷口から血をはいている（口の中だけがケガ）❸現場に果物ナイフ（刃渡り四・五センチ）が広げたまま落ちている❹自動車のスリツプの痕がない❺自転車のスリ痕がない❻衣類がほとんどカギざきになつている❼頭と後頭部が裂傷❽内股（三カ所）と腰部（一カ所）に傷があるなどが挙げ交通事故説と暴行説にわけ捜査している。

好間で健康家庭表彰

好間村では二十日午後一時から役場会議室で本年度の健康優良家庭を次のとおり表彰した。

白石正義、深谷秀信、志賀伝次郎、今井シゲヨ、志賀芳之、宍戸繁、瀬谷文保、見上粂助、今井ひさ子、常柳長四郎、長瀬近義、金成エイ、鈴木清、斉藤栄野沢キク、吉田定家、波多野栄茂、渡辺ゆずる、中山三郎、島田重太郎、佐藤洗耳、木田まさ道、小林武勝、近藤スワ、鈴木一長、好野義也、遠野幸太郎、鈴木正雄、鈴木吉久、大河原秀男、根内新司、野崎健一、小野美和、吉田喜一、吉田サイ、渡辺由太郎、吉田勝好、伊藤喜美代、佐藤啓弼、草野与市、鯨岡忠助、山本秋男、柳沼光子。

平がナンバーワン

県下広報コンクールで

第六回市町村広報紙コンクールの審査会が二十一日県庁で開き、参加二十七紙（市の部六、町村の部二十一紙）を編集、内容など細部を審査の結果、市の部で「たいら市政だより」が今年度の広報紙ナンバーワンに選ばれ、また「常磐市政だより」も二位に入賞した。たいら市政だよりはタブ半載六面で、これで三度目の入賞に輝いている。

営林署試に五人合格

平営林署では三十六年度事務員・指導員の新規採用試験を去る四日平営林署で行なつた。その結果四十人の受験者のうち二十日次の五人が合格者として発表された。この五人は現在高校であるが、四月一日付で職員になる。同署勤務者は次の通り。

▼指導員、柳内良英（磐農）▼事務員、久野正子（磐女）坂本弘子（湯本高）

常磐で山火事二件

常磐市内で二件の山火事が発生した。

▽二十二日午前八時四十分ころ常磐市湯本字高倉一六六旅館業鈴木泰平さん（六三）所有の山林から出火松林など八十平方メートルを焼いて九時ごろ鎮火した。

▽二十一日正午ごろ常磐市三沢地内の山林から出火、雑木など六十アールを焼いて二時ごろ鎮火した原因は常磐署の調べだと両方ともたき火の不始末とみられる。

お正月用のタコ

加工屋さん大忙し

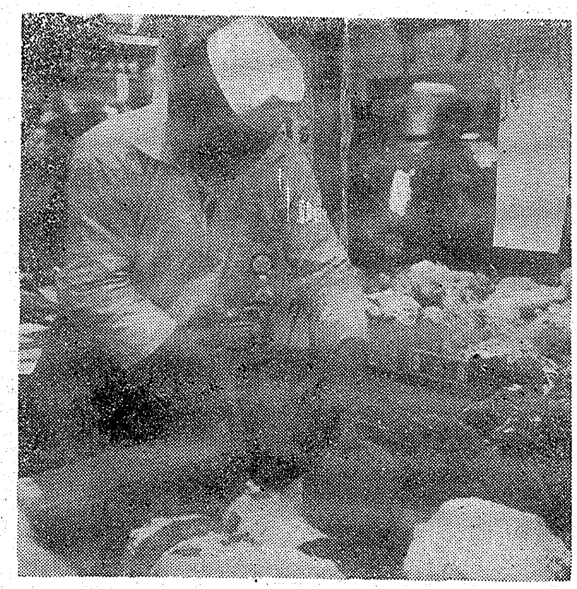
▼▼正月を間近に控えた石城の七浜はいま〃マダコ〃の水揚げで各漁港は大賑いを見せている。

▼▼ここ四倉港でも一週間前から連日一千二百キロのタコが市場に繰り出し加工業者は〃いまがタコの売れどき〃とばかりキロ当り高値百六十円から百四十円で引取られ、久し振りに加工業者らはほほをほころばせている。

▼▼これらのタコはゆで上げられ〃正月用〃として東京方面に出荷している漁場は久之浜沖と四倉沖でとれ、小型船（チヤカ船）が朝早く二十数個の〃カメ〃を積んで漁場に出漁、午後三時ごろ帰港するが、連日の大漁に小船業者は〃これで正月もなんとか迎えられる〃とエビス顔である。

（写真はタコ加工に忙しい業者＝四倉で）

きよう冬至



きよう二十二日は冬至である。冬至とは二十四気の一つで陽暦では毎年十二月二十二、三日ごろに当り、太陽が冬至点に達する時で、北半球では夜が最も長く昼が最も短いときで南半球はこれと反対になる。陰暦では十一月末に当り、古来この日から春にかえるとして一陽来復という節日として祝つたと辞書にある。

石城地方では魔よけにカボチヤやコンニヤクをたべることになつているが、冬至カボチヤといつてあずきとまぜてたべるところもある。いずれにしろ冬至をさかいに寒さが一だんときびしくなりそうだ。

（写真は某デパートの冬至カボチヤ）

文具のナガノ
平市銀座電二〇四八

ヨシダカバン
平市駅前

サンタのおじさん

平隣保館で遊戯会

平隣保館（館長橋本寛氏、児童百五十人）では二十四日午前九時から同館で遊戯会を開く。

このためきよう二十二日午前九時から児童たちが集つて予行演習を行なつた。

同館では児童たちの生活指導に重点を置き、過去一カ年間の〃おさらい〃を父兄、先生、児童たちが一緒になつて一日を楽しく送るもので、唱歌、ダンス、器楽、舞踊劇など二十五種目を披露することになつた。

また当日は藤越から寄贈された〃花のアメ〃を子供たちにクリスマス・プレゼントするほか同館でも菓子を贈られる。

予行演習には舞台のバツクに〃サンタのおじさんが トナカイに乗つてプレゼントする場所〃を立派に色どつて飾りつけ、子供たちは熱心に演技を習つていた。この遊戯会には全児童が出演するところが変つているが、早くも当日の会が待たれている。

（写真は演技に夢中の子供たち）

自転車盗んで御用

平署は二十一日午後八時十分ころ平市二丁目五八、日雇瀬谷泰久（三三）を窃盗の疑いで逮捕した。瀬谷は同日午後六時ごろ平市南町料理屋〃松本楼〃前の道路から中古自転車一台（時価一万七千円相当）を盗み、その足で神谷地内の農家に売り歩いているところを捕つたもの。

駅前公衆電話荒さる

二十日午後九時から十時までの間に平駅前公衆電話の受話器、送信機が盗まれたが、平電報電話局管内で初の盗難である。平駅前の公衆電話は三カ所あるが、いずれも送話機三個と受話機が盗まれ、損害三千円相当。また駅前だけに電話の利用者が多く、いずれの受話機も刃物のようなものでコードが切られている。

魚菜市況

（単位キロ当り円）

▽ネギ	二五—一五
（小束）	一四—一〇
▽ニンジン	三〇—一〇
▽ゴボウ	二五—一五
▽ホウレン草	一一—八
▽ダイコン	六—三
▽ナ類	五—二
▽タマナ	一〇—八
▽ハクサイ	六—三
▽ジャガイモ	一五—六
▽サツマイモ	一五—八
▽サトイモ	四〇—二〇
▽キリイモ	四五—三〇
▽タマゴ	一三—一〇
▽ホシガキ（一個）	一〇—四
▽ミカン（一五K入）	一一〇〇—五〇〇
▽リンゴ（一八—一六K入）	一〇〇〇—四〇〇

（単位キロ当り円）

◇アジ（一〇K入）	五〇〇
◇フグ	一〇〇—八〇
◇ムシ	二三〇
◇シラウオ	六〇〇
◇マグロ	三〇〇—二五〇
◇イワシ	五〇—四〇
◇サバ（一〇K入）	三三〇

D.P.E.とカメラ用品
カンノ
公会堂通り

喪中につき年賀欠礼させて頂きます
昭和三十五年十二月二十二日
平市田町
宮川義一

●定評ある
生そばと
中華和洋食
もり、かけ　三〇円
ざる　五〇円
中華そば　五〇円
遠近問わず
自家用車配達
女店員募集
酒喜庵
食堂部
TEL 4431
4432

お釈かさまの
ご進物心得帳
人を見て法を説けとは贈答心得の第一課。もし先方にお嬢さまがいらつしやれば三愛の品が自熱的歓迎をうけることは間違いありません
三愛ホームカバー　百円—三八〇円
〃ウーリー婦人手袋　百円
〃ダッフルコート　三百円—六千円
〃ウールマフラー　二五〇円—八五〇円
〃人形　三百円—千三百円
（四階三愛コーナー）
平市
藤越

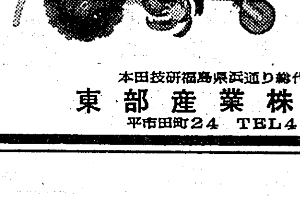
歳末大売出し
年に一度の大サービス！
全商品1割引の奉仕
オーバー・チユニツクコート
ツーピース・セーター
和装コート
★斬新なデザイン！貴女にぴつたり合つた高級な流行服が豊富陳列してございます。
おしやれの店
三都屋洋装店
平市二丁目　電3720

X'マスの御用意は！
伊勢松坂牛とハムソーセージ
伊勢松坂牛　特選　一〇〇グラム　一五〇円
伊勢松坂牛　特上　一〇〇グラム　一二〇円
伊勢松坂牛　上　一〇〇グラム　九〇円
ハムソーセージの詰合せ三〇〇円より御調製致します
伊勢松坂
牛の店
マルホ
平市銀座通り　電二二七一

桶風呂・タイル風呂に！
寒中沸上り十八分の
大黒保温風呂釜を！
厚銅製ロー付仕上
（十カ年保証付）
タイルの美しさは永久に保てます
渡辺工業所
平市正月町　電四五八三
（本町通り六丁目裏）

今です＝
家及び倉の
ねずみとりを
かける時は!!
▽ねずみとり薬は
あこう
平市銀座通り　電二〇四四

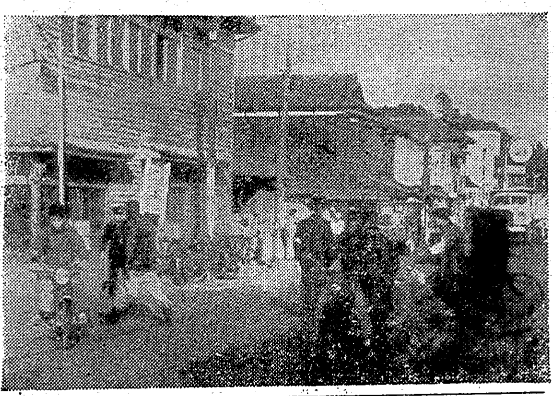
'61年の
耕転機
ホンダの
F150新型
●安価●高性能●
●本機一体構造●
エンジンと本機が直結一体構造になつて従来の耕耘機に見られるベルト掛によるスリツプ等なく、エンジンの回転を100%車軸に伝える、エンジンは完全密閉で水洗いは簡単！
本田技研福島県浜通り総代理店
東部産業株式会社
平市田町24　TEL4815—16



国民のルールを守ろう

勿来署 新道交法の現地指導

二十日から実施された新道路交通法によつて勿来署は同日午後二時から市内の六カ所で新しい道路交通法による街頭指導を行つた。この日指導したものは主に歩行者が歩行する場合の心掛けと運転者の心掛けで、多いに成果があがつた。



指導内容は歩行者はいつも歩道を歩き、歩道のない道路においては右最端を歩き、横断歩道外は横断しないように努める。また横断歩道でこどもの通学通園の所は大人や、運転者は常に通行を安全にしてやらなければならない。また酒によつてふらついたり、道路を斜めに歩いたりすることは禁じられた。

運転者は歩道者が横断歩道または道路を横断するとき歩行者の通行を妨げてはならない。運転者の心得として歩道に近い左側を❶自転車、荷車❷バイク❸軽自動二輪❹道路の中央に寄つたところトラック、ハイヤー、バス、三輪車という順で通行すること。「交差点において右折りの場合はバイク二種以上の車は小廻り、バイク一種、軽車両の場合は大廻りに廻ること。

このようなことで第一日目は指導したが勿来署は二十一日まで午前七時三十分—八時二十分まで、午後三時三十分—四時三十分まで市内の各所において指導を行う。なおこの指導は小柳交通係長ほか三十人の外勤巡査。

（写真は新道交法による交通指導）

砂漠対策委を設置

四倉 砂乱取の防止を図る

四倉町議会は二十日の協議会で四倉町上仁井田地内の海岸一帯にある砂漠の保護を図るため「特別砂漠対策委員会」を設置、委員長に吉田正、副委員長に鈴木長三郎、委員に賀沢太郎、佐藤直之助、江口勇、長谷川義雄ら六氏を選出した。

最近になり同町上仁井田地内の砂が乱取され、同町内の窯業界（セメント瓦、磐城セメント）に支障を期している状態で町議会としては同委員会で今後の砂採取問題について方針を決めることになつたもの。

息子殺しに猶予刑

平市上片寄字滕倉一六無職大泉信愛(七〇)にかかわる傷害致死事件の判決公判は二十一日午前十時から地裁平支部で開かれ飯田裁判長から懲役一年、執行猶予一年（求刑二年）を言渡された。

信愛は戦死した長男の遺族扶助料を受けて生活し、六男の徳愛さん(三四)＝死亡＝とその娘、わか子ちゃん(七つ)と同居していたが、徳愛さんが酒ぐせが悪く、妻ヒデ子さんは夫の徳愛さんにあいそうをつかし去る三十二年九月ころ長女のわか子ちゃんを残して家出してしまつた。以来徳愛さんは飲酒の上、隣家の者とけんかするなど行状が悪化し近所から憎まれ嫌われていたが信愛は実子のことでもあり日頃の暴行を忍んでいたが、たまたま去る十一月十三日午後五時ころ酒によつて帰宅するや、やにわにわか子ちゃんを殴ぐりつけ次いで囲炉裏で炊事中の信愛を殴り、その上左手を掴みゴム草履で左顔面を殴ぐられ、何時ものことがまんしていたが、炉から燃えている薪を手にして父親の信愛の顔面に突きかかつたので、これを憤慨してかたわらにあつた新で徳愛さんを殺したもの。

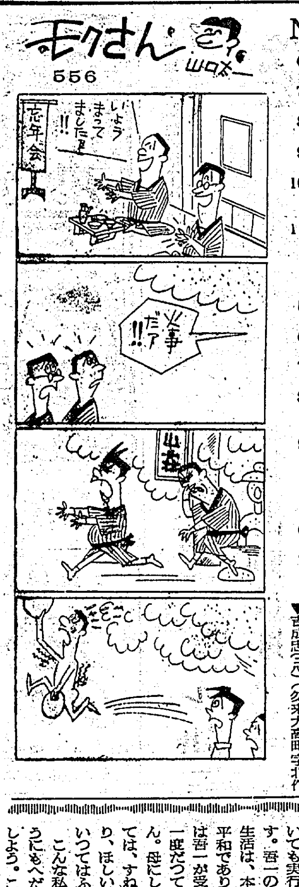
判決にあたつて裁判長から被害者が先に乱暴をしかけており、また被害は高令者で十分に反省している点から情状を酌量したもの。

大谷石 平市 上井 電二〇六六

放火男に懲役二年

常磐市西郷字金山二一〇日雇池田晴義(三七)に係る放火、窃盗など事件の判決公判は二十一日午前十時から地裁平支部で開き、飯田裁判長から懲役二年（求刑二年六月）を言渡された。

池田は九月十四日午後十時ころ磐城市大原字小屋四四地内の路上で駐車中の同市塚本辰雄さん所有の第二種原動機付自転車を勝手に乗り回そうとしたが、乗れないため腹を立て同車の混合燃料にマッチで火をつけ腹かけを焼いたほか、去る四月二十一日常磐市湯本字三函二八一高木チヨさん方店舗前で中古自転車一台（時価八千円相当）とほか一台の中古自転車三千円相当を盗んだもの。


モクさん
556
忘年会
いよう まってました!!
火事だア!!

NHK第1【今晩の】ラジオ福島

NHK第1
6.05 劇「ほえろアンデス」
30 1丁目1番地
7.15 ニュースハイライト
30 今週の明星
8.00 演芸会 落語 漫才
9.10 ニュース解説
25 芸能ホール
10.10 録音構成「業者への挑戦」
30 邦楽 長唄
11.10 生活白書の意味するもの
30 Xマスの頃

ラジオ福島
6.00 あばれ剣法
30 フクちゃん
7.10 録音ニュース
30 演芸会
8.00 青春歌謡ナイター
30 劇「すかたん家族」
9.00 歌謡曲アワー
30 ドラマ「ある日わたしは」
10.05 連続浪曲
30 バース・アラカルト
11.05 放送劇宮本武蔵
50 お休みの前に

【明朝】

NHK第1
5.05 村のアンテナ
40 流出する農村人口と農村
6.15 村の広場
40 歴史の上のXマス
7.15 県民の時間
40 緑の散歩道
8.05 プツチーニ歌劇アリア集
45 うたのおばさん
9.05 主婦日記
25 パーテイー料理

ラジオ福島
5.00 今日も元気で
45 農家の皆さんへ
6.10 みんなのメロディ
55 歌謡学校コーラス
7.10 モーニングエコー
45 歌のない歌謡曲
8.10 ご気嫌いかが
30 ママの日記
9.00 陽気な山彦さん
35 虹は歌う

NHK【今晩】テレビ

6.00 この光は消えず
30 みんなの科学
7.15 バス通り裏
30 舞台中継「塔」
9.30 ここに人あり
10.20 海外ニュース
40 プツチーニの愛の二重奏

慶弔録 22日

「勿来市」

「出生」
▼成田真一（植田町金畑芳美長男）▼箱崎幸男（植田小浜町字なぎさ源重長男）

「婚姻」
▼古成忠(三八)（勿来大高町字北作）と石津初江(三五)（茨城県行方郡湖来町）▼赤津総一(三九)（植田町字月山下）と前田キヨ(三五)（茨城県東茨城郡常北町）

「死亡」
▼猪狩しん(六三)（酒井町字高畔春夫母）▼戸辺マサ子(四九)（錦町字糠塚彦乙妻）

「内郷市」

「婚姻」
▼草野七郎（田村郡守山）と酒本すみ子（茨城県大津町）▼吉田裕人（宮町金坂）と鎌田アサ（石山）▼草野良男（宮町代）と江尻セイ子（平市南白土）▼伊藤次郎（宮町蛭子七一）と馬目シゲ（平市山崎石内）▼山崎幸作（綴町板宮沢）と平間テル子（磐城市飯訪町）▼滕谷道一（宮沢二）と佐藤岩技（高坂三本杉二九）▼野沢清（宮鬼力沢七一）と高萩キク（同）

今晩の

（平市）
◉世界館 二十四日迄 電二〇六八
四、四〇 よさこい三度笠
六、一〇 風来物語
◉ひかり座 二十六日迄 電三三六八
六、四〇 ゾロの復讐
八、四五 千一夜物語
◉聚楽館 二十六日迄 電二四七〇
六、三〇 赤い砂漠
八、三〇 哭きの天使
◉東映劇場 二十七日迄 電二〇六五
六、三五 水戸黄門
八、三五 ひばたん浪人
◉三夜東映 二十二日迄 電三九六六
六、三三 俺から行くぞ
七、五五 ふり袖太鼓
九、三一 血汐笛
◉民劇 二十七日迄 電三三三三
六、二五 夜の肌
八、一五 あゝ女難
◉平日活 二十七日迄 電六九六七
六、四〇 0番街の狼
八、三五 明日なき男
◉平館 二十四日迄 電四四四五
五、四〇 野菊の如き君なりき
七、一九 喜びも悲しみも幾歳月
◉平新東宝 二十七日迄 電三八三九
七、二四 不死身の男
八、四四 砂絵呪縛

（勿来市）
◉中央館 二十七日迄
トップ屋を殺せ
知りすぎた奴は殺す
英雄候補生
◉植田館 二十七日迄
自由ケ丘夫人
勝利と敗北
◉菊多館 二十七日迄
大穴
炎の城
野火を斬る兄弟
殴り込み艦隊
◉植田ロマンス 二十三日迄
ビキニの裸女
逆転電撃作戦

銘菓 旨かっぺ あさ川 電五五七五五

（内郷市）
◉綴映劇 二十四日迄
すべてが狂っている
英雄候補生
離愁
◉第二いわき 二十七日迄
三つの謎
唄祭りロマンス道中
遥かなる母の顔

（常磐市）
◉常磐座 二十四日迄
弥太郎笠
四十一時間の恐怖
◉常磐日活 二十七日迄
幌馬車は行く
ガラスの中の少女
密航0ライン
◉三函座 二十七日迄
母
桜
ピノキオ
月の出の決闘
◉湯本座 二十七日迄
地の涯てに生きるもの
独立愚連隊西へ
ダダッ子亭主

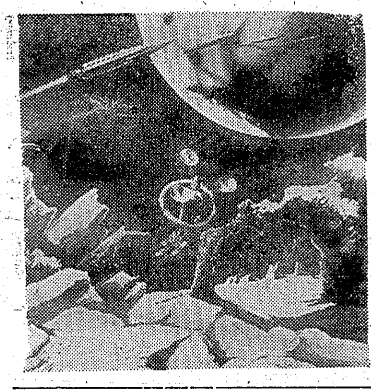
商工ニュース

勿来市錦町大島あぶらや商店では独特の景品付大特価大売出しを行つている。売出し期間は二十日から正月三日までで、羽子板、破魔弓、掛軸、履物類などで好評を博している。

大宇宙基地

ソ連が誇る宇宙映画

聚楽館 27日ヨリ



☆物語☆

作家トロヤンは、ある日、ロケット研究所を訪れる。そして宇宙科学者のコルネフや技師アンドレイなどに会い、いろいろな話を聞く。なかでも彼を魅きつけたのは地上数万キロの高さに建設されるという巨大な宇宙ステーションやすばらしいロケットの設計図であつた。

研究所で数日を過すうちに、トロヤンはすつかり宇宙飛行のとりことなり、やがて静かに筆をとつて、この物語の筋書を進めて行くのである。

あわただしい宇宙飛行場の風景。地上とステーションの間を往復する巨大な輸送ロケットが、天をにらんで立つている。混雑する自動車や人の渦。そのなかには幾分年をとつたが、コルネフやアンドレイ、それから宇宙パイロットのソーモフ、女医レーナ、カメラマンのサシコ、小惑星を研究している女子大生のオリガなどの姿が混つている。

彼らは、みんなそれぞれの目的をもつて、宇宙ステーション「友情」号へと飛ぶのだ。やがて輸送ロケットは尾端から火を噴き、一路空室へ。たちまち地球は一個の球体として、空間に浮かび、前方には、ステーション「友情」号の姿が見えてくる。

巨大な環と、いくつかの皿、それに球と円筒とを寄せ集めたような神秘な宇宙構築物。これこそ作家トロヤンの魅せられたステーションの模型が、いまや事実となつて空間に浮んでいるものだつた。

当然のことながら、コルネフら地球からのお客さんは宇宙ステーションの隊長デムチエンコらの大歓迎を受ける。「うらやましい限りだぞ……」とデムチエンコはいう。

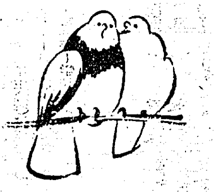
コルネフとソーモフの二人は、このステーションから、宇宙ロケット「祖国」号に乗つて、世界最初の火星探検へ出発することになつていたからだ。むろん地球ではごく一部の人をのぞいて、だれ一人、このことを知らなかつた。「センセーションは実行してから」というのが、ソ連のやり方だからだ。突然、ステーションに、某国の宇宙ロケット「台風」号からの無電が入つてくる。

こちらはウエルスト。……次の木曜日に、われわれのロケットはステーションに着陸できるでしょうか。」「どうぞおいで下さい。ステーションは誰にでも開放されています」とデムチエンコ。

台風号のウエルスとクラークの二人は、ステーションに来て、ソ連人に宣言する。

「みなさん、われわれは火星へ飛んで行くのです」とウエルストは大いにはしやぐが、デムチエンコらは少しも騒がない。遂に、祖国号が同じ火星への道を目ざし、惑星の配置が良くなる次の週の水曜日に出発することを知ると、すつかり逆上してしまう。

カメラは田中



校内読書感想発表会入選作

「路傍の石」を読んで ㊦

上遠野中 石森 マサ子

どこまでも自分のやり出した事はやり通し、それについて責任を持つ人。こういう人が今の日本には少ないのではないでしようか。現に私もそれを好んでいても実行できないでいるのです。吾一の境遇と比べて、私の生活は、本当にあきたらぬ程、平和であり平凡です。第一、私は吾一が受けたような苦しみに一度だつて会つた事もありません。母にしかられたからといつては、すねて口もきかなかつたり、ほしい物が買えないからといつてはふくをいう。

こんな私と吾一とを比較しようにもへだたりが大きすぎるでしよう。この私と吾一の立場を取り変えてみたなら、いつたいどんな結果が起るだろう。おそらく私なんか、一回目の嵐にも負けてしまうだろう。しかし、吾一少年の廻りが私のように平凡だつたなら、私が同情する程の彼ではなかつたかも知れません。吾一はそんな人なのです。生きる為。そうです、生きる為に彼はどんなに苦労した事でしよう。恥かしめを受けた事でしよう。そして悲しみを。勉強をするのもいろいろな苦労も生きる為にならば、人間はなんの為に生きているのでしよう。私は考えました。しかし、こんなやさしそうな問題が私にはわかりません。

母がなくなつて彼は、居所もはつきりしない父を求めて東京に出た。しかし東京でも少年の吾一を使つてくれる所はなかつたのです。生きる為に彼は、おともらいかせぎまでもした。おともかせぎとは、会葬者のふりをして葬式の後について行き、引き物の菓子おりをもらう仕事です。彼はその時、自分のしている事がこじきにも劣ると思つたのです。それがどんなにいやであつても、彼はそうまでもしなければ食べていけないのでした。しかし、彼はどんなに苦しくても、死のうなどと云うあさはかな、自分かつてな考えは起さなかつたのです。そこが彼の偉い所だと思いました。ふつうの人なら、そこまで落ち入つてしまうと、自殺をはかつたり、あるいは盗みを働いたりするものです。彼はなんとかしてその生活から抜け出そうとしました。そして彼はとうとうりつぱな、まじめな仕事を見つけるのです。それは、印刷所の活字拾いでした。

この物語は、作者の都合で未完成ですが、その後、彼は立派に成長していつたに違いありません。それこそ、さまざまな不幸の連続でしたが、彼は歯をくいしばつて前進し続けたのです。今の世にもこんな努力をしている人が数多い事と思います。そしてそんな人には少しでも力になつてやりたいものです。

一心になつて真直前を見、こつこつと歩み続ける吾一、人につらいしうちをされても、それによつて自分をみがく吾一、その吾一によつて私は人間一人一人の尊さを、強く心に焼きつけられたのです。これで私の感想発表を終ります。

毛糸
クリスマス
プレゼント用品
各種豊富取揃え
ハシモトヤ糸店 平市銀座 TEL4315・4316

迅速丁寧 サービス第一の 森クリーニング店 平市新川町電四九五八

難病克服の御相談には是非一度 佐々治療所 平市鷹匠町（電六〇五一）

割烹 開花 田町 電五四六八

電気アイロンとスタンド 三幸デパート 平市三丁目電四九三三

皆様の 常盤屋時計店 平 TEL2339・

洋酒とコーヒー 45チエンバー かぶ 二・公会堂通り TEL 5762

10カ月払い スーパーカブ号 タイヨー輪業 平市五丁目電5548

七つの特徴を持つ手軽に扱える重油バーナー
暖房装置・学校病院食堂用・家庭風呂用・各種ストーブ用・一般家庭用・加工乾燥用・その他
ジエット式バーナー特約店 東海熱工業所 平市六丁目 電五二七八

燃料別	A重油 B重油	石炭	まき	コークス	ガス	電気
1万カロリー正味単位	15円 11円	28円	36円	38円	46円	64円

新装開店
中華料理 英華飯店 平市仲田町通 電話三四四〇番
急募 男・女店員若干名

タイヤをキロで買つて下さい!! 故障が少なく走行キロ数が一番多い ◉オーツタイヤ
オーツタイヤ・フジクラタイヤ・グツドイヤータイヤ福島県総代理店
福島県総代理店 日新ゴム商会 平市五丁目十一 電二九七八

土木建築請負 一般土木建築材 ㈠やまに工務店 岩井鉄雄 平市旧城跡三六 電（平）五、四三五

公認 不動産売買・仲介評価貸家斡旋 平宅地建物取引所 平市才槌小路踏切際 色川材木店内電二三六一番

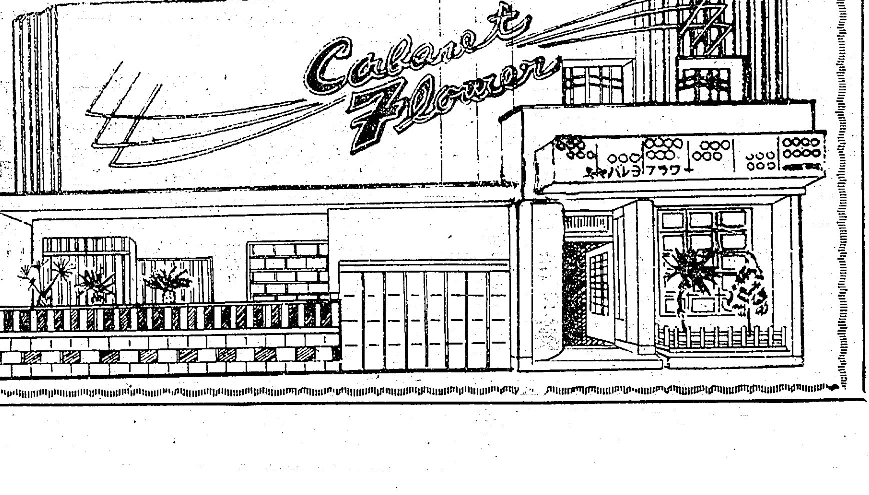
御宮と神具 製造販売 平市新川町 橋本屋 電3943

うなぎ・生寿司
●忘年会大小にかかわらずご相談に応じます

小名浜駅前 金時 電話（磐城）3328〜9

高級服地と紳士服 紳士服専門店 金福 平市四丁目 電四〇四一

奥様今日のお料理は……
み・見ごとなお料理……
と・どこで買うよりも
り・量も品質もよくて安いのは
や・やつぱり食品は「緑屋」で
◎特製お惣菜
コロッケ 一コ 八円
串カツ 一本 九円
魚フライ 一枚 十円
メンチカツ 一枚 十三円
とんかつ 一枚 四十円から
◎常磐交通待合室に通り抜けます
伊勢松坂牛 緑屋
支店 平市中央通り 電2794
本店 平市一丁目 電2539

クリスマス 大舞踏会（ダンス・パーテー）
当日 入場料 ¥300税込
ロマンチツクなムードを
充分に楽しめるデラツクスホール！
22日 23日 24日 25日
午後5時開場
キャバレー フラワー
2バンド モダンジヤズ タンゴ 演奏
平市田町 TEL2004・5832・5441